

PRESS RELEASE

住まいと暮らしの
創造企業グループ
長谷工グループ
HASEKO

2025年3月24日

「アンドロイドはマンションの夢を見るか？」書籍発刊について

2025年日本国際博覧会 石黒 浩 テーマ事業プロデューサー

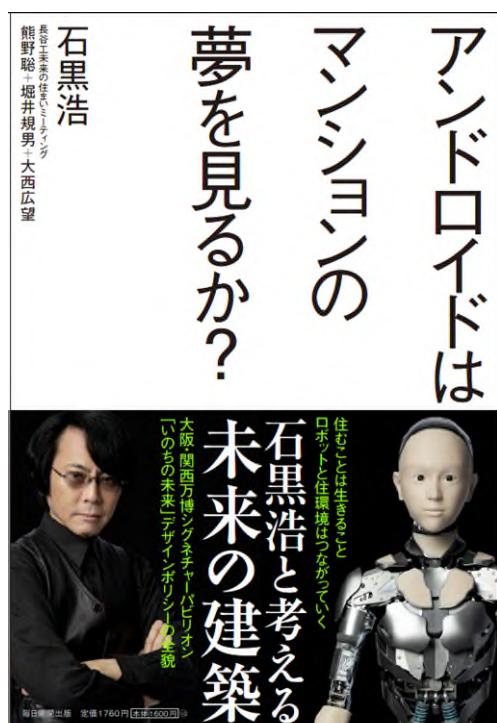
(株)長谷工コーポレーション 熊野聰、堀井規男、大西広望 共著

長谷工グループは、2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）でのテーマ事業「シグネチャーパビリオン（※）」において石黒 浩テーマ事業プロデューサー（いのちを拓げる）がつくる「いのちの未来」館にプラチナパートナーとして協賛させていただいております。

この度、協賛の一環として、石黒プロデューサーと10年から30年先のマンションの未来についての議論を進めておりました「未来の住まいミーティング」の内容をまとめ、書籍として発刊することとなりました。未来の集合住宅も、アンドロイドに用いられるロボットやAIの最先端技術によって大きく進化してゆくことが予想されます。未来を考え続けている石黒プロデューサーと実際にマンションを作ってきた弊社役職員3名との希有な議論をご一読ください。

◇ タイトル：アンドロイドはマンションの夢を見るか？

- ◇ 判型：四六判ソフトカバー
- ◇ 出版社：毎日新聞出版 株式会社
- ◇ 本体価格：2,300円（税込2,530円）
- ◇ 発売予定日：令和7年4月14日（月）



◇ 石黒 浩 テーマ事業プロデューサー

1991年、大阪大学基礎工学研究科博士課程修了。工学博士。2009年より大阪大学大学院基礎工学研究科システム創成専攻教授。ATR 石黒浩特別研究所客員所長（ATR フェロー）。2017年から大阪大学栄誉教授。研究対象は、人とかかわるロボットやアンドロイドサイエンス。多数の論文を主要な科学雑誌や国際会議で発表。また、ロボビー、リプリー、ジェミノイド、テレノイド、エルフオイドといった、人とかかわるヒューマノイドやアンドロイドを開発。これらのロボットは、ディスカバリー・チャンネルやNHK、BBCほか、世界中の多数のメディアで取り上げられている。2009年には、メディアアートの世界的なイベントの1つであるアルス・エレクトロニカ・フェスティバルのフィーチャードアーティストとして招待された。2011年、大阪文化賞受賞。2015年、文部科学大臣表彰受賞およびシェイク・ムハンマド・ビン・ラーシド・アール・マクトゥーム知識賞受賞。2020年、立石賞受賞。

◇ 熊野 聰 (くまの・さとし)



略歴：1985年 神戸大学経済学部 卒業

1985年4月 長谷川工務店（現 長谷工コーポレーション）入社

2013年4月 執行役員営業部門担当

2016年4月 執行役員経営管理部門担当

2023年4月 取締役専務執行役員営業管掌

2024年4月 代表取締役専務執行役員営業管掌

2025年4月 代表取締役社長就任予定

◎営業、管理部門のほか住宅の分譲・管理などのサービス関連事業等幅広い経験も持つ。

◇ 堀井 規男 (ほりい・のりお)



略歴：1990年 武蔵工業大学（現 東京都市大学）工学部建築学科 卒業

1990年4月 長谷工コーポレーション入社

1993年4月 エンジニアリング事業部に異動

2023年4月 執行役員 設計部門 エンジニアリング事業部長に就任

2025年4月 常務執行役員 設計部門 エンジニアリング事業部長就任予定

◎主に意匠設計に従事する傍ら、BIM導入の責任者として「長谷工版BIM」の構築に携わる。

◇ 大西 広望 (おおにし・ひろみ)



略歴：1988年 近畿大学理工学部建築学科 卒業
1988年4月 長谷川工務店（現 長谷工コーポレーション）入社
2017年4月 関西建設部門 積算部・コスト戦略部 統括部長就任
2022年4月 関西建設部門 第二施工統括部 統括部長就任（現任）
2025年4月 長谷工リフォーム 常務執行役員就任予定

◎2025年大阪・関西万博で石黒浩プロデューサーが手掛ける「いのちの未来」館の施工にあたり、工事責任者として担当する。

(※) 「シグネチャーパビリオン」とは

テーマ事業は大阪・関西万博を象徴・代表する事業であり、8名の専門家がつくるパビリオンは、テーマをそれぞれの哲学から語り深める「署名作品」でもあることから、「シグネチャーパビリオン」と名付けました。8名のテーマ事業プロデューサーが大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を、それぞれ固有の観点から解釈、展開し、未来に生きる人々に繋ぎ渡すパビリオンを建設します。